Nitto
Innovation for Customers

Product Data Sheet

カラー鋼板用表面保護材

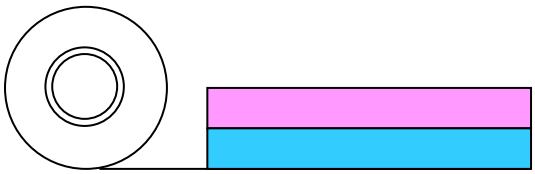
SPV-C シリーズ

SPV-C-6010/C-100/C-200/C-300/C-400/C-500

概　要

SPV-C シリーズは、ポリエチレン系フィルムをベースとした表面保護材です。
カラー鋼板の加工や運搬時の表面保護に適しています。
特に SPV-C-6010 は、粘着剤製造段階から有機溶剤を用いることなく、環境問題に取り組んだ製品です。

構　造



アクリル系粘着剤
ポリエチレン系フィルム

特　長

●貼り合わせ後の粘着力変化が少なく、剥離作業が容易です。
●透明のため、保護材を貼り合わせた状態で、被着体表面を確認することができます。
●粘着力グレードの品揃えがありますので、表面粗さ、加工度により使い分けることが可能です。
●SPV-C-6010 は、環境保護に対する取り組みとして、製造段階から有機溶剤を使用していません。

用　途

カラー鋼板の加工や運搬時の表面保護

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合せる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討お願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。

日東電工株式会社

標準サイズ・色

品　名	厚さ（mm）	幅（mm）	長さ（m）	色
SPV-C-6010	0.060	1250	100	透明
			200	ライトブルー
SPV-C-100	0.060	1250	100/200	透明
SPV-C-200	0.060	1250	100/200	透明/ライトブルー
SPV-C-300	0.060	1250	100/200	透明/ライトブルー
SPV-C-400	0.060	1250	100/200	透明
SPV-C-500	0.060	1250	100/200	透明

*その他サイズ・色は、担当者にご相談ください。

一般特性

項　　目	単　位	C-6010	C-100	C-200	C-300	C-400	C-500
厚　　さ　*1	mm	0.060	0.060	0.060	0.060	0.060	0.060
粘 着 力　*2	N/20mm	1.30	0.70	1.40	1.80	2.00	2.50
引張強さ　*3	N/20mm	30	25	25	25	25	25
伸　　び　*3	%	300	250	250	250	250	250

試験方法

*1:公称厚さ

*2:SPV-C-6010・・・被着体 SUS430BA、エージング 20～40 分、引張速度 300mm/min、剥離角度 180°
SPV-C-100/C-200/C-300/C-400/C-500・・・被着体 SUS430BA、エージング 20～40 分、引張速度 300mm/min、剥離角度 90°

*3:引張速度 300mm/min、破断するときの強度と伸び

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合せる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討お願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。

注意事項

●本製品のご使用に先立ち、貴社の用途での適合性について十分な検証をお願いします。
また、製品の適合性評価に関して、弊社において代用試験の協力をさせていただく場合がありますが、その試験内容、結果については、貴社の用途を保証するものではございません。最終的には貴社にて、適合可否の判断をお願いします。

●本製品の特性・機能は、被着体の種類、使用環境、貼り合わせ後の保存環境・保存期間等により異なります。被着体変更(組成、表面粗さ)、使用方法変更および用途変更などされる場合においても、必ず使用条件に即した事前検証(外観含む)をお願いします。

●各種被着体のうちで、特に可塑剤を含む PVC 系被着体や、電解・化学処理・研磨処理などの表面活性な被着体などは、本製品を貼り合わせる場合、経日で剥離が重くなったり、被着体に糊残りを生じるなどの問題が起こりうる場合があります。

●本製品をディスプレー部材に対して貼り合わせる場合、外観上の不具合が発生しないか一層の注意をいただき、事前検証願います。
ディスプレー部材の種類によっては、その表面にシミ、クモリ、ムラ等の外観上の不具合が発生する恐れがあります。また、気泡を抱き込んで貼り合わせをいたしますと、気泡跡が残る恐れがありますので、ご注意願います。

●貼り合わせ状態で長期保管されますと、前述と同様の問題が発生する恐れがありますので、ご注意下さい。

●屋外では、使用しないで下さい。

●貼り付けられる被着体表面の油分、水分、ゴミなどを拭き取ってから使用してください。

●表面保護材剥離後に塗装を行われる場合は、表面洗浄、下地処理、焼付け条件等を十分ご検討いただき、塗装の密着性を確認の上、ご使用いただきますようお願いします。

ご注意：本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、本書記載の用途への適合性を保証するものでもありません。ご使用いただく前に、被着体（テープに貼り合せる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討お願いいたします。なおこの文書に含まれる内容についての著作権などの権利は当社にあります。当社に無断での複写・転載その他の目的外のご使用は固くお断りいたします。